

明治大学国際交流基金事業特別講義

Special Lectures for the International Exchange Fund, Meiji University

《碑刻資料と明清北京回族史研究》

2016年6月17日（金）第3限

13時～14時30分

※東アジア近世史A（小松原講師）の授業時間に行ないます。

駿河台キャンパス1113教室

（リバティタワー11階）



王東平（WANG, Dongping）

北京師範大学（中国）教授

王東平教授は、中国史・法制史及びイスラム学を修得し、清代天山南路地区における法律制度の研究を起点として研究を続けておられます。本講義では、王東平教授が近年続けている、碑刻史料を用いた明清時代北京地区の回族史の研究について御講義いただきます。

★聴講無料（事前申込み不要）

★学部生・大学院生・一般向け

言語：中国語（日本語訳あり）

講義企画者・問い合わせ：明治大学文学部 櫻井智美 <sakurais★meiji.ac.jp>（★→@）

主催：明治大学文学部 アジア史研究室 後援：明治大学国際連携本部